

11/30 (木)
13:30~16:00
平成29年

NPO法人コミュニティワーク研究実践センター主催



平成29年度 独立行政法人
福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

支援団体・不動産会社
保証会社職員向け 研修会②

参加費
無料
定員
80名

新たな住宅セーフティネット制度に 関する勉強会

第1部 講演会
13:30~15:00

新たな 住宅セーフティネット制度について

講師 国土交通省 住宅局 安心居住推進課 企画専門官 大島 敦仁 氏

2002年、国土交通省入省。住宅局、都市局において、公営住宅や住宅生産、まちづくりに関する施策を担当。2015年、奈良県住宅課長。2017年、現職。



第2部 報告
15:10~16:00

10代・20代の住居確保・ 生活維持が難しい若者の状況について

アドバイザー 国土交通省 住宅局 安心居住推進課 企画専門官 大島 敦仁 氏

パネリスト

- ・札幌市児童相談所 相談判定二課 相談一係長 藤崎 賢治 氏
相談一係 児童福祉司 庄司 紗野子 氏
- ・札幌市若者支援総合センター 館長 松田 考 氏
- ・札幌市生活就労支援センター ステップ 主任相談支援員 佐藤 真貴子 氏
- ・札幌市ホームレス相談支援センターJOIN 主任相談支援員 山中 啓史 氏
- ・UNION BRIGHT株式会社(不動産会社) 長井 直之 氏

会場

市民活動プラザ星園2F 大会議室
札幌市中央区南8条西2丁目5-74



最寄駅

地下鉄東豊線
豊水すすきの駅6番出口
地下鉄南北線
中島公園駅1番出口

駐車場がありませんので
公共交通機関をご利用いただくか
お車でお越しの際は近隣の
有料駐車場をご利用下さい。

お申し込み方法

お申し込みは裏面の申込書に、所属・電話番号
氏名をご記載の上、FAXまたはE-mailにて
下記までお申し込みください。

対象

支援団体・不動産会社・
保証会社職員・自治体職員など

申込
期間

平成29年10月10日~11月24日

主催

NPO法人コミュニティワーク研究実践センター
FAX 011-511-1316
E-mail youth-saneisou@cmtwork.net

支援団体・不動産会社・保証会社職員向研修会とは？

住居確保が難しい若者の現状やその背景を学び、支援団体、不動産会社、保証会社の3者の立場を共有しながら情報交換を行い、若者の居住場所の確保・生活破綻の防止について、緩やかに協力・連携が生まれることを目指しています。(平成30年1月にも研修会を予定しています)

第2回目の研修内容



第1部では、国土交通省住宅局安心居住推進課企画専門官、大島敦仁氏を講師としてお迎えし、平成29年10月下旬からスタートする「新たな住宅セーフティネット」の概要について学びます。

第2部では、札幌市の児童相談所や若者支援施設、生活困窮者の自立相談支援機関の方より、住居確保の面で難しいと感じていることについて報告して頂き、不動産会社の立場から、率直な感想、連携策について意見をのべて頂き、意見交換を行います。

また、制度担当者の大島氏よりも助言を頂き、この新たな住宅セーフティネット制度を活用することで、住居確保や居宅生活後の若者を支援していくための連携の糸口について考えます。

新たな住宅 セーフティネット 制度とは？

住宅を確保することが困難な人たち（住宅確保要配慮者）を支援するための制度です。民間の空き家・空き室を活用し、改修費への補助や、家賃や家賃債務保証料の低廉化などの支援を通じて、円滑な入居を促します。専用住宅として登録する空き家・空き室の家主さんに対しては、シェアハウスへの改修やバリアフリー改修、耐震改修などに要する費用の一部を補助し、住宅金融支援機構による融資もあります。

また、専用住宅に低所得の住宅確保要配慮者が入居する際、国と地方公共団体が、家賃の低廉化や、賃貸契約の際に必要な家賃債務保証料の低廉化に一部補助します。

さらに、円滑な入居を促すため、居住支援協議会の活動の充実を図るとともに、新たに居住支援法人を指定する制度を創設し、住宅情報の提供や入居相談、家賃債務保証等の取組を促進します。

支援団体・不動産会社・保証会社職員向け研修会② 申込み用紙

所属・電話番号・氏名をご記載のうえFAXまたはE-mailにてお申し込みください。

FAX: 011-511-1316 / E-mail: youth-saneisou@cmtwork.net

所属	電話番号： ()
①氏名	
②氏名	
③氏名	

問い合わせ

ユースサポートハウス（NPO法人コミュニティワーク研究実践センター）

札幌市豊平区豊平3条5丁目1-22三栄荘 管理入室

TEL: 080-9619-7892 / E-mail: youth-saneisou@cmtwork.net